

新ユニホーム 白星発進

三田市を本拠地とする野球・独立リーグの兵庫ブルーサンダーズ(兵庫BS)が、球団の創設10年目を記念し、ユニホームを新調した。オープン戦初日の26日、地元のアメニスキップースタジアムでファンに披露された。

BSオープン戦 サヨナラ勝ち

ター用の2種類を用意。左胸には稲妻をモチーフに「BS」の文字をデザインした新しいロゴマークを配した。

ホーム用は胸のボタンに青、黄、白の3色を使う。ビジター用はボタンがなくシャツのようにかぶって着る。森颯馬主将は「かっこいいし、動きやすい。新たな気持ちで優勝を目指したい」と話した。

球団は昨季、リーグ戦2位。1位と戦うチャンピオンシップも敗退した。今季のチーム方針は「原点復帰・再生」。山崎章弘・新監督のもと、3月31日開幕のリーグ戦を迎える。

新ユニホームで臨んだ26日の和歌山ファイティングバーズ戦は5-4でサヨナラ勝ちを収めた。

(藤井匠)

